

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当科での高齢者の肝細胞癌に対する初回ラジオ波焼灼療法の評価
1. 研究の対象および研究対象期間 2011年4月1日から2018年3月31日まで、昭和大学病院消化器内科において、RFAを肝細胞癌の初回治療として選択した全患者さん
2. 研究目的・方法 超高齢化を迎えた本邦において、肝細胞癌の治療対象者の高齢化は特に顕著であります。また、他疾患の検査時に、偶然肝細胞癌が発見されるケースもしばしばみられます。高齢の方は他の基礎疾患の併存や活動性の低下から、肝細胞癌の治療選択枝が限られる場合も多いです。私たちは今まで、高齢の方のラジオ波焼灼療法(以下RFA)における安全性を検討してきておりますが、年々治療対象者の平均年齢が上昇していく中で、今回は80歳以上の方を高齢者とし、他の方との比較でRFAの治療効果や合併症などを検討いたします。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026年4月1日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 病歴, 年齢, 性別, 病因, 既往歴 CT検査, MRI検査, 上下部消化管内視鏡検査 臨床検査項目 血液検査: 白血球数, 白血球分画, 赤血球数, 血色素, 血小板数, 総蛋白, PT, Alb, T-bil, D-bil, AST (GOT), ALT (GPT), LDH, ALP, -GTP, BUN, Cr, Na, K, CRP, AFP, PIVKA- 合併症発症率, 入院期間, 生存期間
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません。
6. 研究組織 研究責任者 昭和大学病院消化器内科 講師 下間 祐

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院 消化器内科 氏名：下間 祐

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8535